

## ■プロジェクト名

スマートいちご栽培キットを活用した共働事業

## ■事業者名

株式会社アイナックシステム



## ■実証実験の概要

### ○解決したい社会課題(背景・目的など)

- ・肢体不自由などの障がいのある子どもたちに、農業に触れる機会を創出することで、子どもたちの自立に向けた成長を後押しする。
- ・ビニールハウスとは異なる屋内環境において、いちごの栽培が可能か検証する。

### ○実証実験の内容

- ・期間 | 2025年12月～2026年3月
- ・実証場所 | 南福岡特別支援学校
- ・内容 | 生徒による、スマートいちご栽培キットを活用したいちごの屋内栽培

## ■実証実験の結果

<実証実験で実施した具体的な内容>

- ・スマートいちご栽培キットによる環境制御(水・光・土壌温度)
- ・生徒によるいちごの手入れ等(水タンク補充、受粉、話しかけ、収穫)

<具体的な結果>

- ・いちごの生育状態が良好、屋内で育つことが分かった
- ・現在収穫数 | 200個弱(3月30日時点)
- ・生徒の作業負担具合 | 生徒が休み時間などを活用し、毎日3～5名程度が5分程度作業。生徒自身がいちご栽培に関わることを楽しんでおり、自発的に作業してくれた
- ・先生のサポート内容 | 生徒作業時の付き添い(通常業務)、液肥入り水タンクの準備、日々の状態の確認や写真での記録(葉や実、温度や二酸化酸素濃度)、枯葉取り等の作業、休日の栽培キットの管理
- ・生徒の農業への関心 | 中学部8名中7名、高等部11名中9名が農業への関心を高めた

<今後の展開>

特別支援学校での活用に加え、病院やオフィス、空港、駅など学校以外の場所への展開を目指す。

## ■問い合わせ先

株式会社アイナックシステム 高田樹彦 0942-48-0451